バスケットボール少年団の一つ 出場権を獲得しました。 群馬県で開催される全国大会への 団》の女子が、北海道ミニバスケッ 会で優勝し、3月28日から3日間、 **レボール(以下「ミニバス」。)大** (桜木ミニバスケットボール少年 全道に200以上あるといわれ 1 月 13 日。 市内に4つあるミニ

野々花さんにお話しを聞きました。聖見先生と、キャプテンの浅尾 ているミニバス少年団の中で、正 に頂点に立つ快挙は、市内では向

選手の皆さんはどうですか

のコーチになりましたが、 に千歳に赴任し、 【阿部コーチ】「私は昨年の4月 桜木ミニバス 160 cm

> 指導も自然と厳しいものになっ ていたかもしれませんね (笑)。 前任者の選手の育成が素晴らし ねらえるレベルだと思いました。 台の選手が3人と《高さ》があり、 感の方が強くありました。」 優勝の瞬間は、 選手らを受け持つ立場としては、 も 小学1年生から経験を積む選手 かったからだと思います。私の いるなど、初見として全国を 正直なところ、レベルの高い 喜びよりも安堵

> > 悔いが残らないよ

くしたい。」(キャプテン)

北海道ミニバスケットボール大会優勝・全国大会へ

いですか。めざす先は 選手の皆さんには何を伝えた

をめざしたいところです。 勝ち負けの順位はありませんが、 会となった3月の全国大会は やはり《全戦(3試合)全勝) 【阿部コーチ】「昨年から交歓大

> 私としては、ミニバスを通じて、 ていく強さ」を思い出してもら きらめないこと」、「食らいつい ときに、ミニバスで学んだ「あ れから先、くじけそうになった 得て欲しいと思っています。こ いたいですね。 人生の糧になる《学び》を勝ち 全道での優勝経験も含め

から学んだことは、今でも人生の 「よりどころ》になっています。」 私も小学生時代からバスケット ールを続けてきましたが、恩師

が最後の試合。その心意気は。 6年生にとっては、全国大会

らもバスケットボールは続けて つも側にいてくれます。これか くれるお母さん、お父さんがい 【浅尾キャプテン】「応援して

> 年生から続けてきた少年団での を出しつくしたいと思います。」 まで、悔いが残らないよう、全力 ゲームはこれが最後です。 大会では、チーム全員で、 いきたいと思っていますが、 最後 全国



ド感のあるプレーがめまぐるしく 展開されています。 も清らかです。 手一人一人の目は鋭く、どこまで 夕方、桜木小体育館では、スピー 練習に励む選

家族の温かさが伝わってきます。 顔からは、その先も見守る先生や くましさを育むのではないでしょ 手の皆さんの心の健やかさと、 くれる人がいる、その毎日が、 か。3月の大会に臨む皆さんの笑 導いてくれる人がいる、支えて



Valle 1

❺佐藤 海里(さとう かいり)、 ⑥森 椿(もり つばき)、 田 咲礼 (いいだ さくら)、❸臼田 有希 (うすだ ゆうき)、❸ 山田 明沙 (やまだ めいさ)、⑩渡辺 凜 (わたなべ りん)、❶ 豊口 七瀬(とよぐち ななせ)、❷奥本(おくもと)りこ、❸ 士反 心晴(したん こはる)、❹佐々木 莉緒(ささき りお)、 ⑤遠山 一華 (とうやま いちか)、⑥森 雫 (もり しずく)、⑥ 武田 絢羽 (たけだ あやは)、⑩荒 花音 (あら かのん)